

■ 事後評価(社会資本総合整備計画)

高速道路IC等へのアクセス向上による地域
活性化支援

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 事後評価書

計画の名称	高速道路IC等へのアクセス向上による地域活性化支援		
計画の期間	平成28年度 ~ 令和2年度 (5年間)	交付対象	香川県
計画の目標	高速道路IC、鉄道新駅、工業団地へのアクセス道路の整備を行い、利用者の移動の利便性を図る。		

1. 事業効果の発現状況 : 一定の効果があった

事業の実施により、鉄道新駅又は工業団地から周辺の幹線道路までの所要時間が25%短縮され、利用者の利便性が向上した。
また、事業区間の一部を暫定的に供用できたことで、周辺道路の渋滞が緩和され、交通安全の向上にも寄与した。

計画の成果目標 (定量的指標)	IC、鉄道新駅、工業団地から周辺の幹線道路までの所要時間の短縮
-----------------	---------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)		
所要時間の短縮率 時間短縮率 = 1 - Σ (完成後の所要時間) / Σ (現況の所要時間)	0 %	9 %	25 %	100.0%	
目標値 : 達成値 :	0 %	23 %	25 %		

全体事業費	合計 (A+B+C)	7,366百万円	A	7,366百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	-	進捗率 (事業費ベース)	81.1%
実施事業費	合計 (A+B+C)	5,971百万円	A	5,971百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	-		

交付対象事業																	
A 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H28	H29	H30	R1	R2				
A01-001	道路	一般	香川県	直接	香川県	(一) 太田上町志度線・太田工区	バイパス 1.70km	高松市	■	■	■	■	■	560	560	100.0%	
A01-002	道路	一般	香川県	直接	香川県	(一) 太田上町志度線・六条工区	バイパス 1.00km	高松市	■	■	■	■	■	2,183	2,083	95.4%	予算が確保できなかった
A01-003	道路	一般	香川県	直接	香川県	(国) 国道438号・飯山工区	バイパス 5.13km	丸亀市、坂出市	■	■	■	■	■	3,224	2,833	87.9%	予算が確保できなかった
A01-004	道路	一般	香川県	直接	香川県	(国) 国道438号・綾歌工区	現道拡幅 0.70km	丸亀市	■	■	■	■	■	1,084	310	28.6%	予算が確保できなかった
A01-005	道路	一般	香川県	直接	香川県	(一) 大屋富築港宇多津線・番の州公園工区	交差点改良 0.57km	坂出市、宇多津町	■	■	■	■	■	315	185	58.7%	予算が確保できなかった
小計(道路事業)													7,366	5,971	81.1%		

要素事業の事業進捗 概ね計画通り進捗 ・一部、予算確保が十分でなかったため進捗が遅れている事業もあるが、概ね計画通り進捗している。

2. 今後の方針 継続 ・引き続き、アクセス道路の整備を行い、定時性の向上に努める。 ・早期の効果発現のため、重点整備に努める。

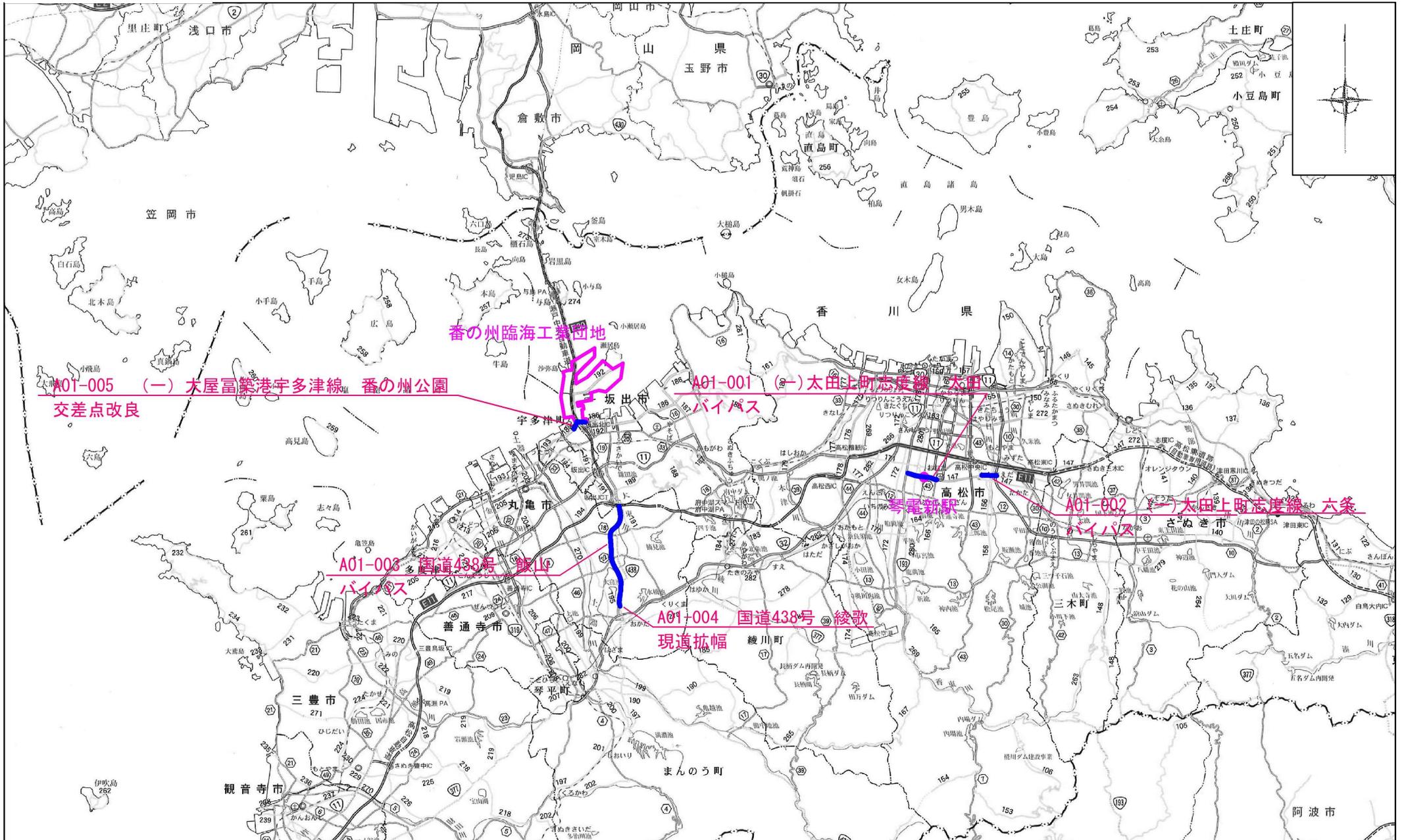
事後評価書参考資料

■ 事後評価(社会資本総合整備計画)

高速道路IC等へのアクセス向上による地域 活性化支援

道路課

位置図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用作成したものである。(平29四使 第1号)

事業概要

■バイパス整備

太田上町志度線(高松市)



太田工区:平成30年2月 4車線供用

国道438号(丸亀市)



飯山工区(一部):令和元年9月 4車線供用

■現道拡幅

国道438号(丸亀市)



綾歌工区:用地取得中

■交差点改良

大屋富築港宇多津線(坂出市、宇多津町)



番の州公園工区(一部):令和2年3月 左折車線増設 供用

事業概要

要素事業名	整備内容		鉄道新駅又は 工業団地までの 現況の 所要時間	鉄道新駅又は 工業団地までの 完成後の 所要時間
(一)太田上町志度線 (太田工区)	バイパス道路の整備	1.70 km 【整備完了】	3.8 分	1.2 分 (供用延長1.7km)
(一)太田上町志度線 (六条工区)	バイパス道路の整備	1.00 km	12.5 分	6.0 分 (供用延長0.13km)
国道438号 (飯山工区)	バイパス道路の整備	5.10 km	25.0 分	23.4 分 (供用延長2.3km)
国道438号 (綾歌工区)	現道拡幅	0.70 km		
(一)大屋富築港宇多津線 (番の州公園工区)	交差点の改良	0.57 km	3.8 分	3.0 分 (供用延長0.5km)
合計	—	9.13 km	45.1 分	33.6 分 (供用延長4.63km)

計画の成果

時間短縮率 = $1 - \frac{\Sigma(\text{完成後の所要時間})}{\Sigma(\text{現況の所要時間})}$

$$= 1 - \frac{33.6}{45.1}$$

$$\approx 25\%$$

※(参考)事業完了後の所要時間:26.6分

時間短縮率:41%

事業概要

■整備完了箇所的事例

(一)太田上町志度線(太田工区)(高松市)

一般県道太田上町志度線は、高松市太田上町を起点とし、さぬき市志度に至る幹線道路である。

本路線の現道は、商店や住宅が密集する中、鉄道と平面交差しているため、駅構内踏切付近では慢性的な交通渋滞が発生していたことから、当該工区をバイパス道路として整備したことで、現道の通過交通を分散し、交通渋滞を解消した。その結果、定時性が向上し、交通安全の確保にも寄与した。

なお、香川県地域防災計画において、当該工区は、大規模地震等の災害が発生した場合に、救命活動や物資輸送を円滑に行うための緊急輸送路に指定された。

位置図



この地図は、測量法第30条に基づく承認「平25四使、第10号」を得て、国土地理院発行の5万分の1地形図の一部を転載したものである。

バイパス供用前の渋滞状況(現道)



バイパス供用後の渋滞解消状況(現道)



バイパス供用後の状況

